

部局ニュース

総合科学部

◆西ドイツのポッフム大学正教授、ヘーゲル・アルヒーノ所長のペゲラー教授 (Prof. Otto Pöggeler) が国際交流基金と現代哲学研究会の招きで来日された機会に、総合科学部・小川 侃, 金田 晉, 文学部・西川 亮, 新本豊三, 弘 睦夫, 広島現象学的コロキウム の諸氏により、総合科学部大会議室で下記のとおり講演会が開催された。

日 時 平成元年4月1日 午後4時～
演 題 現象学概念の危機——フッサールの「デカルト的省察」の意味——

◆学部長の発案で、若手教官の研究発表を聞く「談話会」(第1回)が下記のとおり開催された。

日 時 平成元年5月10日 午後5時～6時
演 題 絵画の真贋——贋作者ハン・ファン・メーヘレン——
講 師 国府寺 司 (総合科学部講師)

文学部

◆第4回文学部新歓花見大会

と き 平成元年4月11日 (火) 午後
ところ 比治山公園

文学部企画実行委員会 (委員長・文学科3年山崎真克君) の尽力によって、恒例の新入生歓迎花見遠足が今年も賑やかにおこなわれた。文学部新入生の約70%の参加を得、オリキャンのフェローと企画実行委員あわせて25名ばかりが加わり、合計150名弱の学生が花の下でゲームなどを楽しみ、学年・専攻間の友好を深め、文学部生としての自覚と連帯感をはぐくんだ。

◆平成1年度“就職ガイダンス”開催

文学部では、近年著しい学生の就職希望分野の多様化等にともない、職業選択や就職受験に関する基本的な心がまえ、および近時の求人・就職状況等について、就職希望の学生

(4年生および一部院生) に対して、昨年度から事前の“就職ガイダンス”をおこなっているが、本年度も当該学生のおよそ50%近くが熱心に参加した。

日 時 平成1年5月9日 (火) 12時30分～
場 所 文学部大講義室

1. 就職についての心得 高柳助教授
2. 近ごろの求人状況など 田中係長

教育学部

日本語教育学科で、学生の授業観察、教壇実習などを内容とする第二回日本語教育教育海外実地研修が夏季休業開始日より約4週間の予定で実施される。今年度は、交流協定校のオークランド大学に加えて、カリフォルニア大学ロサンゼルス校でも行われることになった。

法学部

◆本学部に滞在中のハワイ大学ロースクール、A. M. ボウマン教授が、下記のとおり公開講演会をおこなった。

日 時 平成元年3月8日 (水) 午後1時
30分～

場 所 法学部・経済学部会議室
テーマ マイクロネシアの司法制度

◆法学部 (畑 博行学部長ほか14名) は、国際交流協定を結んでいる米国のハワイ大学と、マイクロネシア連邦の裁判制度などについて、本年度から現地で共同研究を始める。テーマは「南西太平洋諸国における紛争解決制度の研究」で、三年計画で報告書をまとめる予定。

(詳細は、4月6日の中国新聞朝刊に既報)

◆広島大学法学会が主催する公開講演会が、下記の要領で3件開催された。

1. 日 時 平成元年4月19日 (水) 午前
10時半～12時
場 所 法学部会議室

講師 ハワイ州弁護士ジョー・キム女史

演題 アメリカ離婚法における最近の傾向

2. 日 時 平成元年4月27日(木)午後2～3時

場 所 法学部134番教室

講師 ハワイ大学ロースクール
アディソン・ボウマン教授

演題 アメリカにおける死刑制度の近況

3. 日 時 平成元年5月12日(金)午後1時
10分～2時50分

場 所 アーカンソー大学法・医学部

講師 ロバート・B・レフラー教授

演題 患者の権利

経済学部

◆前号(21期1号)既報の特別講義、「地域経済の現状と課題」が、4月13日予定どおり開講され、ガイダンスにつづき、第1回目は竹下広島県知事を講師に迎える。前期を中心とする日程は、次のとおり決まった。

平成元年度経済学部特別講義日程表

[通年科目:毎週木曜日5-6時限(13:10-14:50),於:大講義室]

講義予定日	氏名	備考
平成元年4月13日(木)	山下 彰一	ガイダンス
平成元年4月20日(木)	広島県知事 竹下 虎之助	
平成元年4月27日(木)	株式会社モルテン社長 民 秋 史 也	
平成元年5月18日(木)	山下 彰一	地域経済の国際化
平成元年5月25日(木)	樺本 功	支店経済を考える
平成元年6月1日(木)	河田工業株式会社 代表取締役会長	
平成元年6月8日(木)	松井 五 郎	
平成元年6月15日(木)	マズダ株式会社 代表取締役会長	
平成元年6月22日(木)	山本 健一	
平成元年6月29日(木)	三井物産株式会社 広島支店長	
平成元年7月6日(木)	相 良 達 也	
平成元年9月7日(木)	瀬田内航汽船株式会社 代表取締役会長	
平成元年9月14日(木)	仁 田 一 也	
平成元年11月9日(木)	株式会社中国放送 代表取締役社長	
平成元年11月16日(木)	平 岡 敬	
平成元年11月30日(木)	株式会社熊平製作所 代表取締役社長	
平成元年12月7日(木)	熊 平 肇	
平成2年1月11日(木)	高田製針株式会社 代表取締役社長	
平成2年1月18日(木)	高 橋 正 光	

なお、後期のスケジュールは新しい講師陣を加えて9月までに

◆かねてから経済学部附属の研究施設として、設置準備が進められてきた「地域経済研究センター」は、平成元年度予算成立に伴い、正式発足することになった。センター長には、樺本 功経済学部教授が就任し、5月31日(水)にセンター開きが行われる予定である。また、センター創設の記念行事として、6月26日(月)午後5時から、広島県民文化センターにおいて記念講演会が開催される予定である。講師は、日本計画行政学会会長の加藤 寛慶応義塾大学教授で、「これからの日本経済と地域の課題」と題するテーマでお話いただく予定である。

医学部

4月10日 新入生オリエンテーション行事の一環として、医学部自治会主催の新入生歓迎パーティーが霞キャンパス内の緑風会食堂で開かれ新入生と先輩学生、教官が歓談した。これに先立ち、自治会主催の講演会、解剖学標本見学なども行われた。

4月12日 医学部附属看護学校の入学式が行われ、42名の新入生が宣誓した。

5月19日 本学医学部が当番となり、臨時国立医学部長会議を東京ステーションホテルで開催した。

◆医学部教授会では毎月1回、会議の後約1時間にわたり、2名の教授から講演を聞く「教授勉強会」が行われている。4月20日には臨床検査医学の坪倉篤雄教授がウイルス性疾患について、医療薬理学の矢田 登教授が吸収促進剤について、また5月11日には寄生虫学の辻 守康教授が最近の寄生虫病の状況について、神経精神医学の更井啓介教授が裁判における精神鑑定について話された。打ち解けた雰囲気この勉強会では、日頃学会では聞けないような話題、討論も少なくなく、有意義な情報交換の場となっている。

歯学部

3月23日 附属学校(歯科技工士学校、歯科

衛生士学校)の卒業式が施行され、同夜、両校卒業生による合同謝恩会が開催された。3月24日 学部での卒業証書授与式が行われ、同夜、第19期生による卒業謝恩会が開催された。

4月6日 上記両附属学校の入学式が施行され、高田、濱田各新校長より挨拶があった。

工学部

◆新入生を対象とするオリエンテーションの一環として、4月11日(火)交通安全教育が行われた。今年で3年目になるが、約1時間、東体育館で映画と講演が行われ、約550名が受講した。

◆大学間国際交流協定にもとづく人物交流として、応用電気化学分野の外国人教員(助教授)を任用する方針を決めた。選考が順調に進めば8月には採用の運びとなる。任期は2年の予定。

◆三次元LSIシミュレーションデータ解析システムが導入された。これは、LSIを縦方向に積重ねるプロセスのシミュレーション、マスクパターンのレイアウトの設計などの技術開発を目的とするものであり、これによって集積回路の集積度の向上、さらに三次元方向のデータ転送幅が広がることを利用した応用など新しい展開が期待できる。4月から共同利用が可能になる予定。

◆留学生に日本文化を学んでもらおうという目的で茶道教室が開催されることになった。募集人員は10~20名程度であるが、一般学生、教職員も参加できる。内容は下記のとおり。

教授内容	茶道裏千家の基本的な作法、礼法略式の盆だて等を教授
場 所	広島大学国際交流会館(西条キャンパス内) 倶楽室
開催日時等	平成元年5月27日(土)から毎週土曜日14時~16時

現在、13名の参加申込み(内、留学生5名)があるが、他学部の留学生も参加できる。詳細については工学部厚生補導係に問合わせ下さい。

生物生産学部

◆練習船豊潮丸が「海と島の博覧会」に参加し、船内を一般に公開する(7月、呉提繋港)。

◆電子情報通信学会有機エレクトロニクス研究委員会及び応用物理学会有機分子バイオエレクトロニクス研究会の合同研究会——生体の情報変換に関する研究発表会——(6月16日、広島市、中電会館)。

◆昭和62年度入学生の3年次進級の際の水産、畜産、食品の各系への分属が終わった。その結果、食品系で45名中25名を女子学生が占め、女子学生が一つの系(あるいは学科)で過半数を越えたのは生物生産学部史上初めて。女子大化の兆し?あるいは一過性の偶然?

◆駐車中の乗用車で盗難事件 去る4月14日から15日にかけて生物生産学部裏の駐車場に止めてあった学生と教官の乗用車で連続して盗難事件が発生した。いずれも正規の手続きをして駐車してあった通勤、通学用のもので、ロックされていたにもかかわらず、これを壊しての犯行で悪質なものであった。マイカー通勤、通学者は御用心!!

◆食品系卒業生、在学中で作っている親睦会「おてもと会」から学部の移転完了を記念して、桜の木5本が寄贈され過日植樹された。お花見の名所になるかならないか?

原爆放射能医学研究所

「放射性同位元素等及び毒物・劇物の管理に関する地方監察」が5月23日中国四国管区行政監察局の監察官4名により実施された。